

# Excel 土木積算支援CANAL操作マニュアル

# 施工パッケージ型積算 チュートリアル

H29.04適用版

Ⅱ-9 無償貸付機械がある場合の計算例(2)

20170504

# 目次(インデックス)

# I はじめに

# Ⅱ 作業手順

Step 1: 施工P積算単価ファイル: H2904計算例 II -2.spg 読込み	
Step 2: 名前を付けて保存	
Step 3: 積算工種 変更	
Step 4: 施工区分 設定	
Step 5: 機労材単価 登録	
Step 6: 計算結果確認	
Step 7: 計算結果保存	
Step 8: 計算結果出力	

#### 【例題引用】PDF版:施エパッケージ型積算方式標準単価表(H29.4適用)巻頭資料

#### 2. 「付属構造物塗替」「素地調整」の場合

施工パッケージ名称:付属構造物塗替

・条 件 区 分: 鉛系錆止めペイント 2種 下塗 淡彩、

全高 4m 以上 10m 未満のポール類、貸与

・標 準 単 価:1,633.1円

→ 名古屋地区の H29.4 における<u>高所作業車が貸与</u>された場合の施工パッケージ単位当 たりの【無賃貸付機械等評価額】及び【積算単価】を算出

表8:付属構造物塗替の代表規格・構成比

	公 · 17周前是10年10月初次出 前7000				
		規格	構成比(%)	東京(H28.4)(円)	名古屋(H29.4)(円)
ļ	K		1.58	_	_
	K1	高所作業車 [トラック架装・伸縮ブーム・ バスケット型] 作業床高 12.0m 積載荷重 200kg 定員 2名	1.58	9,320	9,320
1	R		93.69	-	_
	R1	塗装工	72.49	26,300	24,500
	R2	運転手(特殊)	20.48	22,300	21,700
	Z		4.73		-
	Z1	鉛系錆止めペイント (2種) 合成樹脂系	2.95	345	345
	Z2	軽油 1.2 号 バトロール給油	1.78	89	101

※機械単価、労務単価、材料単価は仮想の単価とする。

#### 【積算単価】

P'(名古屋 H29.4) = 1,633.1

$$\begin{split} &\times \Big\{ \Big( \frac{1.58}{100} \times \frac{9,320}{9,320} \Big) \times \frac{1.58}{1.58} + \Big( \frac{72.49}{100} \times \frac{24,500}{26,300} + \frac{20.48}{100} \times \frac{21,700}{22,300} \Big) \times \frac{93.69}{72.49 + 20.48} \\ &\quad + \Big( \frac{2.95}{100} \times \frac{345}{345} + \frac{1.78}{100} \times \frac{101}{89} \Big) \times \frac{4.73}{2.95 + 1.78} + \frac{100 - 1.58 - 93.69 - 4.73}{100} \Big\} \end{split}$$

※積算単価は、有効数字4桁、5桁目以降切り上げ

#### 【無償貸付機械等評価額】

無償貸付機械等評価額 = (端数調整なしの持込損料) - (端数調整なしの貸与損料)

 $= 1,546.3005064514... = 1,547( \mu/m2)$ 

= 195.6661021148 ... - 25.80298=169.8631221148 ... = 169.8( $\square$ )

端数調整なしの持込損料 =  $P \times \frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \times \frac{K1t''}{K1t'''} = 1,633.1 \times \frac{1,58}{100} \times \frac{9,320}{9,320} \times \frac{2,510}{331} = 195.6661021148 ...$ 

端数調整なしの貸与損料 =  $P \times \frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} = 1,633.1 \times \frac{1.58}{100} \times \frac{9,320}{9,320} = 25.80298$ 

※無償貸付機械等評価額は1,000円以上の場合、円未満切り捨て。1,000円未満の場合は、小数位含め有効数字4 桁とし、以降切り捨て。ただし、小数第2位までとし、3位以下は切り捨てる。

Klt': K1 の供用日当り換算損料 Klt'': K1 の時間(日)当り換算損料 Klt''': K1 の時間(日)当り貸与損料

II - 9

#### 【チュートリアルで使用するファイルと拡張子】

·標準単価表(\*.xlsx)

国交省配信施エパッケージ型積算標準単価表H2904適用版.xlsx

·基準単価表(\*.ktn)

H2904適用基準単価\_東京都H2804.ktn

·地区単価表(\*.ttn)

🗀 物価資料

H2904適用地区単価\_愛知県名古屋H2904.ttn

施エパッケージ型積算DATA 操作マニュアル 準備作業 にて作成済
 基準単価および地区単価
 H2904適用基準単価\_東京都H2804.ktn
 H2904適用地区単価\_愛知県名古屋H2904.ttn
 機労材テンプレート
 標準単価
 国交省配信施エパッケージ型積算標準単価表H2904適用版.xlsx

(デ 基本操作および上記ファイルについては、下記マニュアルを参照してください。

▼ 施工パッケージ型積算CANAL 基本操作編

【URL】http://ohvreneli.blog135.fc2.com/blog-entry-128.html ※マニュアルにある「準備作業」は事前に必ず実施しておいてください。

施工パッケージ型積算CANAL 機労材共通単価表作成 【URL】http://ohvreneli.blog135.fc2.com/blog-entry-147.html

#### 作業手順

#### 本チュートリアルは



・ 施工パッケージ型積算CANAL【計算例】H2904巻頭資料 II - 2 [URL]http://ohvreneli.blog135.fc2.com/blog-entry-150.html

で作成した施工P積算単価ファイル: H2904計算例 II -2.spg を読込み、 編集等、手を加えて仕上げます。

#### 施工P積算単価ファイル: H2904計算例 Ⅱ -2.spg を読込む

Step 1



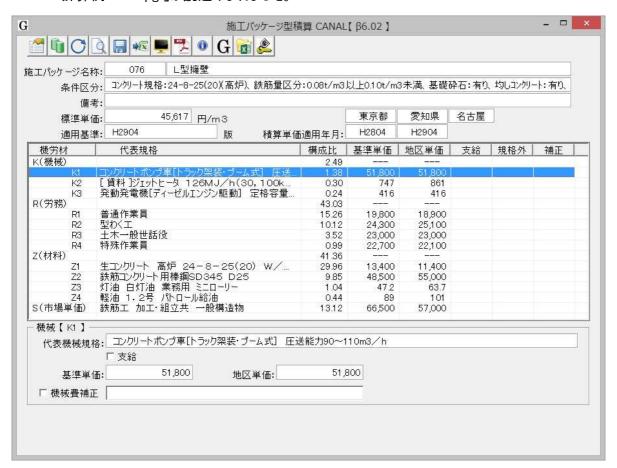
クリックします。



クリックします。

作成済の施工P積算単価ファイル「H2904計算例Ⅱ-2.spg」を読込みます。

「H2904計算例 II -2.spg」が読込みまれました。





「H2904計算例 II -9.spg」という名前で保存します。

#### 本例題での変更内容

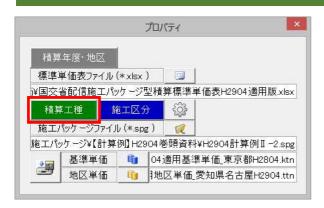
積算工種の変更

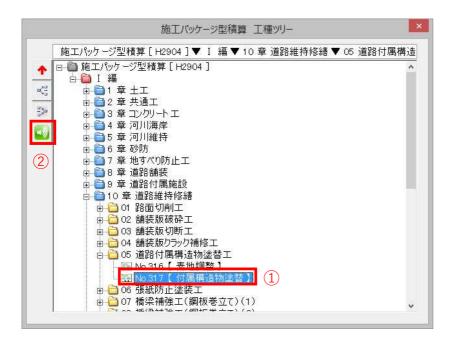
 $\Psi$ 

施工区分の設定

 $\Psi$ 

機労材単価の登録



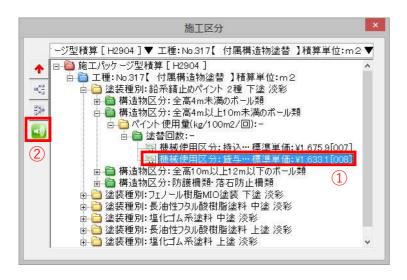


- ① 例題 Ⅱ-9 に該当する工種 No.317【付属構造物塗替】を選択
- ② そのままダブルクリック、あるいは「転送」ボタンをクリック

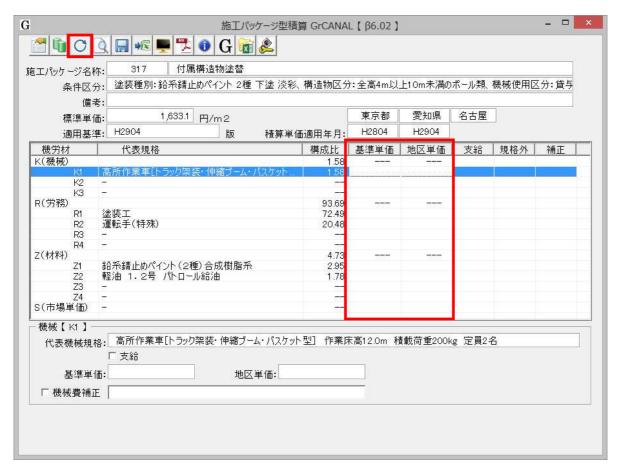
施工区分 設定

Step 4





- ① 例題 Ⅱ-9 に該当する施工区分 [8行目のデータ]を選択
- ② そのままダブルクリック、あるいは「転送」ボタンをクリック



工種および施工区分が変更され、機労材各種が表示されました。

基準単価/地区単価が空白になっています。

「機労材再読込み」ボタンをクリックします。 デュニュ、ポイント!

	17,510,6177	:主局4m以	上10m未満の	ポール類、	機械使用区	公:貸与
1,633.1 円/m2		東京都	愛知県	名古屋		
H2904 版 積算単価近	適用年月:	H2804	H2904			
代表規格	構成比	基準単価	地区単価	支給	規格外	補正
	1.58	355	300			
島所作業単Lトラック架装・伸縮ブーム・バスケット	1.58	<u> </u>				
	97778					
	93.69					
<b>参装工</b>	72.49	01010101010101010101010101010101010101	V-0-0-0-0-0-0-0-0-0	1		
軍転手(特殊)	20.48	22,300	21,700			
	9982					
火玄錬 にゅかいよ (の種) 会成掛肥玄		5000	55055			
		89	1 01			
主/山 1・2円 / N 口 /V中U/山			101			
	97.07					
	93378					
高所作業車[トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型	型] 作業床	高12.0m 積	載荷重200k	g 定員21	ž	
					7-7-2	
地区単価:						
	1,633.1 円/m2 H2904 版 積算単価) 代表規格  高所作業車[トラック架装・伸縮ブーム・パスケット を装工 車転手(特殊) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,633.1 円/m2 H2904 版 積算単価適用年月: 代表規格 構成比 1.58 所作業車[トラック架装・伸縮ブーム・パスケット 2.68 金装工 72.49 重転手(特殊) 20.48	1,633.1 円/m2 東京都 H2904 版 積算単価適用年月: H2804 代表規格 構成比 基準単価 1.58 5所作業車[トラック架装・伸縮ブーム・パスケット 1.58	1,633.1 円/m2 東京都 愛知県	1,633.1 円/m2 東京都 愛知県 名古屋   H2904   H2904   H2904   H2904   H2904   H2904   H2904   H2904   大表規格   構成比 基準単価 地区単価 支給	1,633.1 円/m2 東京都 愛知県 名古屋   H2904   大表規格   構成比 基準単価 地区単価 支給 規格外

「例題 Ⅱ -2」で登録された単価が表示されました。 次に、未登録の単価について、登録を行います。

#### K(機械)

基準単価		地区単価
K1	9,320	9,320

#### R(労務)

	基準単価	地区単価	
R1	26,300	24,500	
R2	22,300	21,700	※登録済

#### Z(材料)

	基準単価	地区単価	
Z1	345	345	
Z2	89	101	※登録済

※数値は「例題 Ⅱ-9」より引用

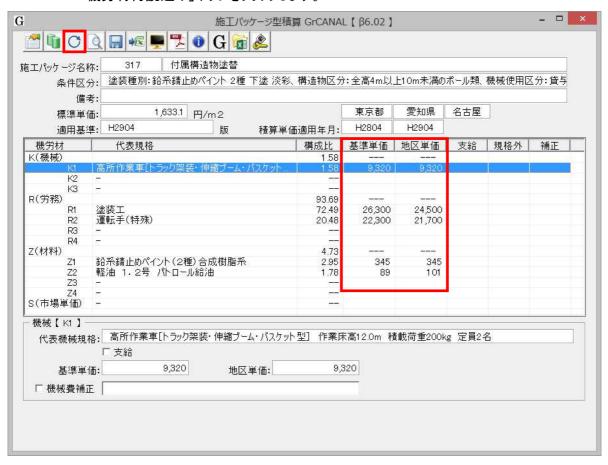




すべての機労材の登録を終えたら、必ず「上書き保存」を実行してください。

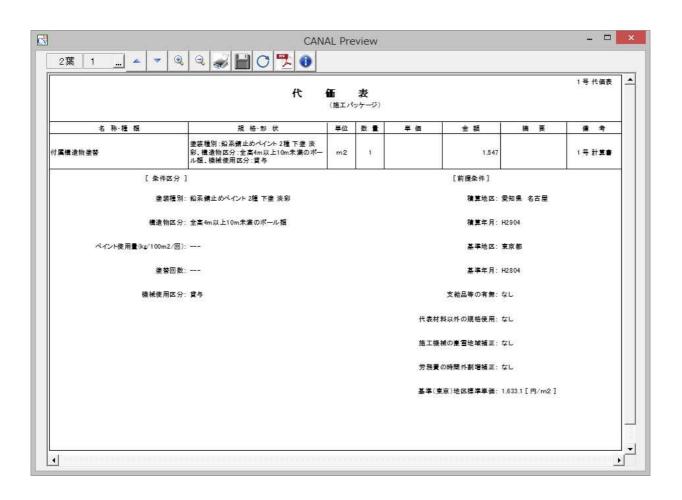


「機労材再読込み」ボタンをクリックします。



登録した機労材単価が読込まれました。

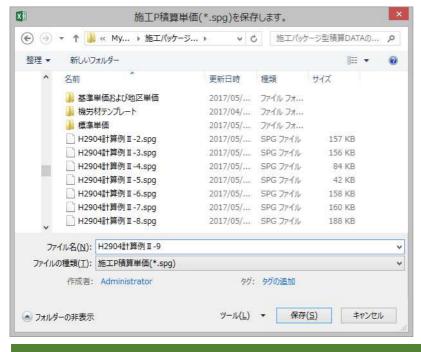








計算結果を施工P積算単価(spg)で保存します。



お好きな場所へ、お好きな名前で 保存してください。

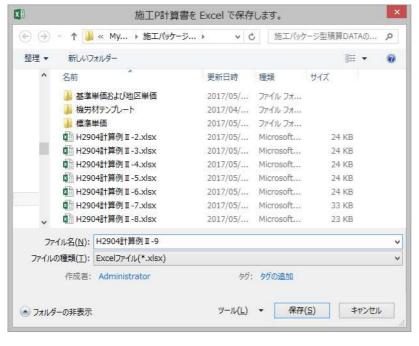
計算結果出力

Step 8



標準単価:

プレビューで表示された帳票をExcel に出力します。



1,633.1 円/m2

お好きな場所へ、お好きな名前で 保存してください。

